



「次代の就業支援施設はお寺かもしれない!？」7日間の社会実験実施! 地域拠点 × 就業支援の新たな可能性を模索

▶この度、NPO法人HELLOlife (※1) は、就業支援の価値を拡充するために地域拠点である「お寺」での社会実験イベント「就活や仕事の悩みを晴らす7日間 お寺deハレバーレ!」を2018年11月12日(月)～18日(日)の1週間で実施します。

【主催：NPO法人HELLOlife / 協力：浄土真宗本願寺派 萬福寺 / 助成：公益財団法人日本財団】

(※1)

NPO法人HELLOlifeは、個人が輝く公共の実現をめざし、民間の就業支援施設「ハローライフ」や厚生労働省受託事業「大阪府地域若者サポートステーション」、大阪府の総合就業支援施設「OSAKAしごとフィールド」などを運営している団体です。

▶7日間の社会実験では、「働くこと」に悩みを持つ15～概ね44歳以下の方を対象に、『お坊さんによる人生相談』、『キャリアカウンセラーによるお仕事相談』、『2日間の短期集中型の就活サポートプログラム』、『人を思いやるコミュニケーション講座』など、多彩な14種のコンテンツを実施します。お寺でのこれらのコンテンツを通じて、既存の就業支援ではアプローチできなかった層を巻き込むことができたかどうかや、参加者の就業意欲の向上に結びついたかなど、さまざまな効果を検証します。

▶全国で若年無業者の数は約71万人(※2)、失業者は約186万人(※3)であることが明らかになっており、雇用問題は大きな課題となっています。それに加え、今後ますます少子高齢化や生産年齢人口の縮小が進む日本社会では、就業支援にかかる公共サービスが100%行政資本のモデルは成り立たなくなる可能性は考えられます。今回の社会実験を通して、地域拠点と就業支援の可能性を模索し、継続可能な社会課題解決システムの構築をめざします。

(※2) 出典：内閣府「子供・若者白書2018」より

(※3) 出典：総務省統計局「労働力調査(2018年4～6月期平均速報)」より

「就活や仕事の悩みを晴らす7日間 お寺deハレバーレ!」実施概要

内容	「お寺×就業支援」の新たな可能性を模索するために、「働くこと」に悩む方に向け、「お坊さんによる人生相談」などの様々なコンテンツをお寺で実施し、その効果を検証する。
期間	2018年11月12日(月)～18日(日) 10:00～18:00 ※14日(水)のみ22:00まで
対象	「働くこと」に悩みを抱えている15～概ね44歳以下の方
会場	浄土真宗本願寺派 萬福寺 (大阪府大阪市西区南堀江 1-14-23)
運営	主催：NPO法人HELLOlife / 協力：浄土真宗本願寺派 萬福寺 / 助成：公益財団法人日本財団

▶実施コンテンツの詳細に関しましては、裏面をご覧ください。

各コンテンツはご取材いただくことが可能ですので、裏面のご連絡先までお問い合わせください。




7日間の社会実験の実施場所となる「萬福寺」

「就活や仕事の悩みを晴らす7日間 お寺deハレバーレ!」の実施コンテンツについて（一部紹介）

Contents1
11/12~18


**胸にジーンと響くありがたい言葉でお悩み解決！
お坊さんによる人生相談**



総勢13名の人生経験豊富なお坊さんたちが、参加者の悩みを聞いてくれます。仕事、恋、人生など、あらゆる悩みの相談ができるさまざまなタイプのお坊さんから、自分にピッタリ合うお坊さんを選んで、客観的なアドバイスをもらうことができます。

Contents2
11/12~16


**仕事相談のプロフェッショナルにお任せ！
キャリアカウンセラーによるお仕事相談**



キャリアカウンセラーの資格を持つ相談員に、仕事の相談ができるコンテンツです。「どんな風に仕事を探したらいいかわからない」「今の仕事で自分にあっているかわからない」など、仕事にまつわる悩みをお持ちの方にオススメです。

Contents3
11/13~14
11/17~18

**「自分」と「仕事」に向き合う2日間
納得のいく仕事さがしサポートプログラム**



就活前に、グループワークを通じて、自分の「働く」軸を見つけだす2日間の就活サポートプログラムです。NPO法人HELLOlifeが独自で開設した就業支援施設「ハローライフ」で恒常的に実施している約1ヶ月の就活プログラムをギュッと凝縮し、お寺の空間で実施します。

Contents4
11/13


**「共感」からはじめる新たな関係性のつくり方
人を思いやるコミュニケーション講座**



NVC（Non-violent Communication＝非暴力コミュニケーション）と呼ばれる手法で、コミュニケーションで起こっている問題・ズレを整理する方法を学ぶプログラムです。「話し相手と会話が噛み合わない」「誤解が生じやすい」と感じている方にオススメです。

Contents5
11/18


**未知の体験があなたの先入観をとっばらう！
暗闇ごはん**



明かりを落とした薄暗闇の部屋でアイマスクを着用し、視覚に頼らず軽食を召し上がっていただけます。完全に視覚を奪われた状態では、残された嗅覚、味覚、聴覚、触覚がフル回転。日常生活では意識できないことに気がつくはずですよ。

Contents6
11/12

**人を惹きつける話し方を身につけよう
落語から学ぶ！プレゼンテーション講座**



お坊さんが人前で話をする際に、聞き手が退屈しないようにと笑いを取り入れたことから始まったとされる「落語」。「落語」には、500年もの間人々を惹きつけてきた「話し方の技術」がたくさん詰まっています。プレゼンでも活用できる人前での話し方を学べます。

Event
11/14

寺×就業支援 公共サービスのアップデートを図る 若者支援施策イノベーションシンポジウム



「お寺」という地域拠点と、就業支援を組み合わせた7日間の社会実験イベント「お寺deハレバーレ!」の成果をもとに、次代の変化に合わせた公共サービスやお寺のあり方についてトークディスカッションを実施。ゲストには、就業支援、お寺、社会、教育などさまざまな分野で活躍されている方々をお招きします。<ゲスト>左から、日本財団 花岡隼人氏、僧侶・未来の住職塾塾長 松本紹圭氏、株式会社NEWYOUTH 代表取締役 若新雄純氏、NPO法人ETIC 代表理事 宮城治男氏、NPO法人HELLOlife 代表理事 塩山諒氏。

プロジェクトの主催団体「NPO法人HELLOlife」について 他、7コンテンツ

HELLOlifeは、誰もが自分らしい働き方・生き方を実現できる社会をビジョンに、暮らしの中に潜む「働く」ということに関わるさまざまな問題を事業を通じて解決し、その解決戦略をシステムとして社会に構築することをめざす組織です。大阪府より委託を受け2011年より実施してきた若者就労支援事業での研究や実践が起源となり、HELLOlifeが2013年5月に独自に設立した就職支援施設「ハローライフ」の運営や、厚生労働省受託事業「大阪府地域若者サポートステーション」、大阪府の総合就業支援施設「OSAKAしごとフィールド」なども運営しています。2016年より、公益財団法人日本財団からの助成を受けながら、就業支援の価値拡充に向けた新たな事業の開発に取り組んでいます。



本件につきまして、取材や記事掲載のご協力をよろしくお願いいたします。
主催：NPO法人HELLOlife / 協力：浄土真宗本願寺派 萬福寺 / 助成：公益財団法人日本財団

<https://otera-7days.jp/>